

事業所名

東京療育・家族支援センター

支援プログラム

作成日

2025 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		必要な人に必要なサービスを当たり前提供していく										
支援方針		看護師やリハビリ職といった専門職によるケアや、レスパイト等を通して利用者本人のみならず、保護者様が社会参加できる機会を持てるように支援します。										
営業時間			10 時		0 分から		19 時		0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	定期的な健康チェックや医療的ケアの実施。体温測定や血圧管理など、日常的な健康管理を行います。 規則正しい生活習慣の確立。定時の食事や睡眠、活動時間の設定を通じて、生活リズムの安定を図ります。 食事や排泄、着替えなどの日常生活動作の支援。個別のニーズに応じた支援を行います。										
	運動・感覚	遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養います。 変形や拘縮を助長しないような姿勢やポジショニングをとれるように支援します。また、ストレッチなど実施していきます。 保有する感覚を十分に活用できる支援します。										
	認知・行動	必要な子どもには、当日のスケジュールなど、視覚で分かるように提示し、概念の習得を支援します。 歌遊びなどを取り入れ、聴覚を活用する発達を支援します。 物の機能や特性、形、色、音が変化する様子、空間・時間などの概念形成を通じて、認知や行動の幅を広げていくよう支援します。										
	言語 コミュニケーション	感情表現を促す遊びや活動(表情や身振り手振り)を通して、コミュニケーション手段の多様化を支援します。 遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる機会を支援します。										
	人間関係 社会性	スタッフ等の他者との共同作業やグループ活動を通じて他者との関わりの経験を支援します。 個別の関係性を重視し、信頼関係の構築を支援。スタッフや他の利用者との関係性を深める活動を行います										
家族支援		一時的な預かりサービスを通じて、家族の休息とリフレッシュを支援します。 ご家族からの相談や悩みに対しての助言等の支援をします。						移行支援		個々のニーズに応じた支援計画を策定し、移行過程を支援します。 必要に応じて保育園等に情報提供を行いスムーズに移行できるように支援します。		
地域支援・地域連携		関係する医療機関や療育・教育機関と情報共有を行う等、密な連携を行います。						職員の質の向上		新入職員研修・法定研修。 外部研修会への一部補助。 各部門で週次報告で研鑽事項を共有。		
主な行事等												